

令和4年度 事業計画

I 基本方針

南砺市の地域課題を豊かで特色ある自然資本、人的資本、社会関係資本や人工資本を有機的に活用し解決を図ります。未来を拓く若者の就業や起業、住民主体の小規模多機能自治などに資金的支援・非資金的支援を行い、地域の活性化及び持続可能な循環共生型の社会づくりに資することを目指しています。

未来の南砺を創るための仕組みとして財団の活用を通し、人と人をつなぐことで、支え合う地域の力を育てます。

市民からの寄付金や遺贈金などを資金として調達し、次世代人材やソーシャルビジネス、コミュニティビジネスなどの活動に対して助成、融資などで支援していきます。

- 1 暮らしを支える事業
- 2 森里川海のつながり保全事業
- 3 生業・起業・ものづくりを支える事業
- 4 地域の食と農業を支える事業
- 5 子ども・若者を支える事業
- 6 再生可能エネルギーを支える事業
- 7 地域の歴史、土徳文化を支える事業

II 重点事業

- 1 相談体制構築・支援事業実施
- 2 情報発信・普及啓発
- 3 調査・研究
- 4 志金調達
- 5 組織基盤強化

III 実施計画

- 1 相談体制構築・支援事業実施
 - (1) 案件組成
 - (2) 助成プログラムの開発
 - (3) 頑張る人・地域応援事業
 - (4) 事業指定寄付プログラム
 - (5) 休眠預金活用事業

2 情報発信・普及啓発

財団の設立趣旨や運用目的など広く普及啓発を行うことで、市民の理解や参画を促す。

- (1) 寄付者への訪問による財団運用の説明
- (2) 地域づくり協議会・まちづくり団体への説明
- (3) 商工会青年部・となみJCとの連携
- (4) ホームページやSNSによる情報発信
- (5) ニュースレター・アニュアルレポートの発行
- (6) 事例等の外部への情報発信
- (7) 活動報告会の開催

3 調査・研究

- (1) 電子地域通貨
- (2) ソーシャルインパクトボンド (SIB)
- (3) 協調融資・投資
- (4) ふるさと納税との連携

4 志金調達

安定した財団運営を行うために運用資金となる寄付金や遺贈金の調達を行う。

- (1) 企業・各種団体への訪問
- (2) サポーター会員制度の運用
- (3) ローカルクラウドファンディングの実装
- (4) 遺贈の相談窓口の設置

5 組織基盤強化

財団事務局の事務事業を細分化し業務分担することでの確な財団運営を行う。なんと未来支援センターとの連携により資金、ノウハウ、ネットワークでの支援体制を整える。

- (1) 組織経営・財務運用
- (2) プログラムオフィサーの育成・雇用
- (3) 資金管理、支援事業、組織体制の確実な運用
- (4) なんと未来支援センターとの連携

IV スケジュール

月	項目	備考
4月	ニュースレターvol.4 発行	
5月	活動報告会 理事会（事業報告・決算） 第5回頑張る人・地域応援事業公募	
6月	第5回頑張る人・地域応援事業審査会 評議員会（事業計画・予算、事業報告・決算、人事） 理事会（代表理事の選任、助成事業の採択等） 視察研修（仮）	
7月	アニュアルレポート発行 市民フォーラム	
8月		
9月	理事会	
10月	第6回頑張る人・地域応援事業公募 視察研修（仮）	
11月	第6回頑張る人・地域応援事業審査会 ニュースレターvol.5 発行	
12月	理事会（助成事業の採択等）	
1月		
2月	理事会（事業計画・予算）	
3月	市民フォーラム	

<随時>

- ・事務局会議
- ・寄付部会
- ・業務執行理事会
- ・他団体助成事業の情報提供等